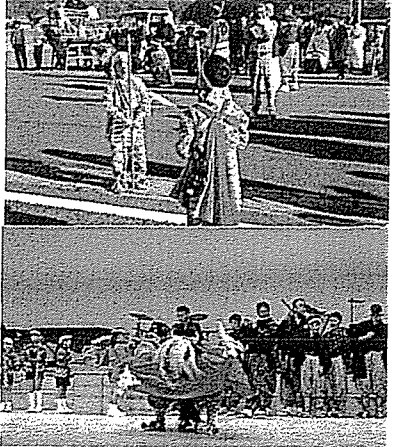


岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

平成 30年 3月 31日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ タベチヨウテンノケイノケンシヨウホクノカイ
 団体名 建部町伝統芸能伝承保存会
 所在地 [REDACTED]
 連絡先 [REDACTED]
 フリガナ ハシモト マサズ
 代表者氏名 会長 橋本 正和 [REDACTED]

<p>実施分野</p>	<p>(該当の分野を○で囲んでください) <input checked="" type="radio"/> ア 地域課題解決 <input type="radio"/> イ 地域課題掘り起し <input type="radio"/> ウ 地域計画づくり <input type="radio"/> エ 地域課題解決型の地域組織づくり <input type="radio"/> オ その他</p>
<p>事業名</p>	<p>建部地域伝統芸能伝承事業北区建部町</p>
<p>事業実施区域 (小学校区)</p>	<p>建部小学校区 竹枝小学校区 福渡小学校区</p>
<p>①事業実施内容</p>	<p>※実施事業の概要 (200字程度) をご記入ください。 ※事業実績を示す写真 (事業内容ごとに2枚程度)、作成した報告書やチラシ等を添付してください。アンケート等を行った場合は、集計結果を添付してください。た、新聞等で取り上げられた場合は、その写しを添付してください。</p> <p>○6, 7月 各保存会で実施準備会議 ○8月末頃より練習開始 ○10月各戸訪問しお祓いと演武 ○10月秋祭りイベント ○11月建部町文化祭で獅子舞の演武 ○元旦、吉備津彦神社での獅子舞の演武 ○2月めだかの学校の環境学習で棒遣いの披露</p> 
<p>②解決を目指した課題</p>	<p>○少子高齢化の中での事業の継続がいかに行けるか。 この事業に参加している12の保存会が欠ける事無く継続していけること。 各保存会で一人でも多くの小・中・高校生が参加し、永く継続してくれること。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">③ 目的・目標の達成状況</p>	<p>ア 地域課題解決⇒解決を目指した課題の達成状況 イ 地域課題掘り起し⇒掘り起こりにより明らかになった課題等 ウ 地域計画づくり⇒作成された計画等 エ 地域課題解決型の地域組織づくり⇒目指した地域組織づくりの達成状況 オ その他⇒定めた目標の達成状況</p> <p>など、掲げた目的とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことで生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。</p> <p>ア 少子高齢化の中での事業の継続がこれまで通りにできた 保存会の12団体とも新たな演者も多数誕生し10回以上にわたる練習を重ね、そして秋祭りだけでなく、例年以上の行事（文化センター、吉備津彦神社、めだかの環境学習）を行うことができた。</p> <p>イ それぞれの保存会で同じ衣装や消耗品を購入しているが、購入値段にかなりの差がある物がある。草鞋など地元で用意できるものは地元の伝統を守る意味からも地元で揃えるようにしていくことも大切なこと。</p> <p>ウ 地元での理解と協力を維持していくために、それぞれの保存会とも各戸を回り玄関先でその家の五穀豊穰と繁栄を記念して獅子舞や棒遣いの演舞を行っている。</p> <p>エ 保存会によって、傷んだ衣装や道具を一斉に揃え直す必要が生じる。このお金をどう工面できるか、この伝隊の保存会でできることはないかを検討し、少しずつ余剰金をためて、これを順に充てられるようにすることとした。</p> <p>オ 昨年から今年、元旦に獅子舞の演武を岡山城、吉備津彦神社で行い、多くの人に見てもらう機会ができています。</p> <p>⇒獅子舞、棒遣いを多くの人に知ってもらい、良き理解者が増えていくことで子供たちのやりがいと誇り、そして、郷土愛に繋がって行けばと期待する。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">④ 企画等の工夫と情報公開</p>	<p>※実施にあたって工夫したこと、また住民への活動の周知広報の取組とその評価を記載してください。</p> <p><伝承活動> ○子どもたちの参加を促すよう、小さい子どもにも練習などに参加させて、早く自分もやりたいという気持ちにさせるような働き方を継続していくことを心がけている。</p> <p><広報活動> 秋祭りに向けた体制作りは8月の夏休み後半からその体制に入り、その年の演者の選定が始まる。9月中旬にはメンバーを集め、組み合わせや練習日を決めて動く体制に入る。</p> <p>課題は、町外への発信であるが、めだかの学校での棒遣いの演舞に加えて、ここ2年は吉備津彦神社の元旦祭で獅子舞の演舞を行うなど外部向けの発信がかなりできた。</p>

⑤ 次年度計画	<p>が次年度に引き継ぐ課題、今年度の実績を踏まえた次年度計画の概要をご記入ください。また次年度に引き継がず活動を完結する場合はその理由（課題が解決したからなど）をご記入ください。</p> <p><伝承活動></p> <p>○保存会によっては、この前まで棒遣いもやっていたが、やれる人がいなくなって、今は神楽だけというところもある。もう一度復活できればいいが、これからさらにできないというところが増えないように、お互いに助け合い、知恵を絞って行く必要がある。</p> <p>○子どもたちの参加を促すよう、小さい子どもにも練習などに参加したくなるような雰囲気作りを心がけ、早く自分もやりたいという気持ちにさせるような働き方を継続していくことなど心がけている。</p> <p>しかし、勉強優先であまり参加させたくない親も少なからずいる。</p> <p>こうした活動が子供たちの成長にとっても大切なこと理解して協力してもらえるような働きかけの仕方も考えていく必要があると感じている。</p> <p>○他地域との交流なども進めていければと考えるが、一番は時期と費用が課題となる。</p> <p>岡山の桃太郎まつりも同じであるが、建部町の秋祭りとぶつかってしまい、毎年の呼びかけにも応えられていない。また、1回の演出でも保存会によっては30人を超えるため、多くの費用が掛かるため難しい面がある。</p> <p>費用がかかってもそれを上回るだけの意義がある催しといたったものができれば、無理をしても参加をとということになると思う。</p>
⑥ 事業実施者の評価・感想、 改善 審査会での助言及び意見を踏まえた	<p>※事業を実施することを通じて持続可能な地域づくりを進めることができたか、持続可能な地域づくりを担う人づくりにつながったか、地域の課題解決力は高まっているか等、本事業についての自己評価をご記入ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 少子高齢化の中において、それぞれの地域を皆が力を合わせて守っていくためには、古くから受け継がれてきた伝統文化を守ること、ここにみんなの力が集まらなければ地域の存在はなくなっていくことがよくわかる。 2. 今年度も男女のちびっ子演者が多く誕生したが、このことは、住民の理解とともに常に指導者を育てていく仕組みができていなければできないことである。 3. 区づくり推進事業を通してお互いの苦労や課題を共有でき、お互いの励みともなっている。

<p>○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次世代への伝承のための新たな策の検討を。 ・自己資金の確保と予算の適正かつ効率的⑦な執行に努めた事業報告に。 ・これまでの成果や課題等を踏まえさらなる取り組みを目指した創意工夫は。 <p>右記のⅠ～Ⅴの該当部分に○を付けてください。なお、Ⅳを選ばれたときは、その理由を下記（ ）内へ記入して下さい。</p> <p>(理由：)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年も吉備津彦神社の元旦祭でたけべの獅子舞の演舞を行い、多くの人に見てもらうことができた。 ・次年度は草鞋など地元で揃えられるものは伝統文化を支援するとともにコストの削減に取り組んでみたい。 	<p>助言等の内容について、改善ができましたか。</p> <p>Ⅰ できた <input checked="" type="radio"/>Ⅱ おおむねできた Ⅲ 一部できなかった Ⅳ まったくできなかった Ⅴ 改善意見がなかった</p>
---	---

⑧事業実施経過

※時系列に沿ってご記入ください。事業実施のための準備や打ち合わせ会合日などもご記入ください。補助事業実施決定前の準備活動についてもございましたらご記入ください。

年 月 日	内 容
5月22日	平成28年度建部町伝統芸能伝承保存会総会の案内状送付
5月27日	総会向け役員会の開催
6月3日	平成28年度建部町伝統芸能伝承保存会総会
8月27日	各保存会向けに平成29年度区づくり事業の推進に当たっての依頼文送付
9月20日	建部町文化祭実行委員会打ち合わせ会
9月初旬～11月	各保存会で打合せ、練習・指導
10月12日	各保存会向けに会計処理に当たっての追加のお願い
10月20日	建部町文化祭実行委員会打ち合わせ会
11月19日	建部町文化祭に出演（市場真名井神社獅子舞保存会による獅子舞）
〃	親水公園にて市場真名井神社獅子舞保存会による獅子舞の演武
12月23日	役員会
1月11日	臨時総会
1月元旦	吉備津彦神社での獅子舞の演武
2月10日	2つの補助事業の監査実施
2月25日	めだかの学校の環境学習での田地子の伝統芸能（棒遣い）を披露

⑩ 収 支 決 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	430,000	429,600	
負担金	432,000	427,400	12 団体*36,000 円
協賛金	0	2,218	保存会有志
その他収入	2,000	0	
預金利息	0	0	
次年度繰越金			
計	864,000	859,218	

◆ 支 出

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内 容 (必 ず 記 載 し て く だ さ い)
① 消耗品費	492,600	487,145	草鞋代、足袋代、コピー用紙・インク、その他
② 食糧費	43,200	46,729	お茶・ジュース等（練習・会議用）
③ 印刷製本費	0	4,095	プリント代
④ 燃料費	5,000	654	軽トラガソリン代
⑤ 光熱水費			
⑥ 通信運搬費	8,000	2,962	切手代（会議。連絡文書用）
⑦ 広告料			
⑧ 手数料	155,000	139,309	クリーニング代（鉢巻、帯、袴等）
⑨ 使用料・賃借料	5,200	6,300	公会堂使用料
⑩ 原材料費	100,000	122,252	リボン、綿代 他
⑪ 委託料			
⑫ 工事請負費			
⑬ 報償費	50,000	47,000	指導者報償金
⑭ 保険料	5,000	2,772	傷害保険
⑮ 旅費			
計	864,000	859,218	